

事業改善会議-説明資料

番 号	1-②	事業名	市民提案型ごみ減量活動等補助金事業
-----	-----	-----	-------------------

1. 何の／誰のために、どのようなことをしていますか？

市民や各種団体による、自主的・主体的なごみの減量・再資源化の取組みを支援する補助金を交付しています。活動の範囲や内容、事業費の規模などにより3つの補助金メニューを用意しています。

(1) 先進的ごみ減量モデル

ごみの減量や再資源化につながる活動で、市全域への展開が期待できるものや、民間事業者を巻き込んだ取組みのモデルとなる活動

補助率：補助対象経費の全額（10／10）

上限額：30万円

(2) 地域内ごみ減量等活動

自治会や地域住民による団体が、分別の徹底やリユースの推進などにより、地域内のごみの減量を目指す継続的な活動

補助率：補助対象経費の全額（10／10）

上限額：10万円

(3) 地域型ふれあい収集事業

ごみ出しが困難な世帯と自治会等が所定の協定を締結し、住民の助け合いでごみ出しを支援する活動

補助率：定額（1世帯あたり一月 3千円）

(目的)

- ・多様な価値観、柔軟な発想に基づくごみ減量等活動の実現
- ・先進事例の創出と市民等への普及
- ・地域活動の核となる人づくり、組織づくり

2. この事業によって、どのような効果・成果がありましたか？

(先進的ごみ減量モデル)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
交付件数	5件	3件	5件	4件

(地域内ごみ減量等活動)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
交付件数	2件	0件	0件	1件

(地域型ふれあい収集事業)

これまで申請はありません。

補助金の交付によって、フードドライブや制服リサイクルなど、市民を主体とする多様で先進的なごみ減量活動が市内で新たに立ち上がりました。

3. 手数料収入をどれだけ・どのように使っていますか？

	支 出	内 訳
令和元年度	1, 281千円	先進のごみ減量モデル 1, 132千円 地域内ごみ減量等活動 149千円
令和2年度	710千円	先進のごみ減量モデル 710千円
令和3年度	1, 394千円	先進のごみ減量モデル 1, 394千円
令和4年度	1, 100千円	先進のごみ減量モデル 1, 000千円 地域内ごみ減量等活動 100千円

4. 具体的な仕事の内容は、どのようなものですか？

- ① 各種団体より補助金申請を受け付けます。(3か月程度)
- ② 推進部会において各種団体のプレゼンテーションを採点します。
- ③ 採点結果により補助金交付を決定します。
- ④ 各種団体が事業計画に沿って事業を実施します。
- ⑤ 事業終了後又は翌年度当初に実績報告を提出いただきます。
- ⑥ 実績報告を確認し、補助金額確定の上、補助金を交付します。

5. 市民(利用者)の声はありますか？

- ・ 補助金交付決定したことにより、計画通り事業を進めることができた。
- ・ 先進のごみ減量モデルについて、上限額が30万円であるが事業費が上限額を超えた場合、事業費額まで補助金を交付していただきたい。

6. これまでに、どのような見直しを行いましたか？

特段の見直しは行っていません。

7. どのような課題がありますか？

近年、補助金申請団体が固定化されています。また、ほとんどの団体で事業費の財源の大部分が補助金となっており、自立性のある活動となっていません。

8. 今後の予定は、どのようなになっていますか？

- ・ 市民等の自主的な活用は重要であり、継続実施したいと考えています。
- ・ 新規団体の申請が増加するよう効果的な広報を行うとともに、相談に来られた団体の補助金申請について支援します。